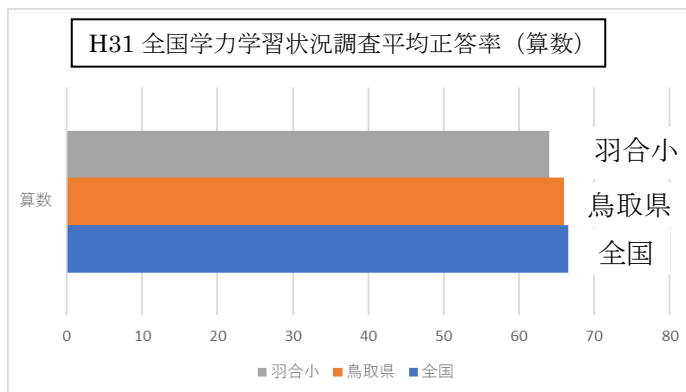
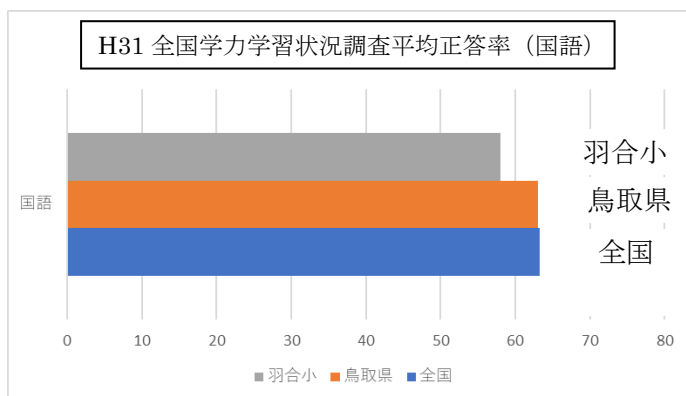


## 全国学力・学習状況調査結果について①～学力状況編～

新聞にも関連の記事が掲載されていましたが、今年4月に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の羽合小学校の結果についてお知らせします。

昨年度までは国語、算数ともに、知識を問うA問題と知識の活用力をみるB問題に分けて調査されていましたが、今年度からA、B問題をまとめた問題となり、国語、算数の問題を解く学力調査と、質問による学習状況調査が実施されました。その結果、羽合小学校は、国語が県の平均正答率より5ポイント、算数が2ポイント低いという結果となりました。

(平均正答率)



| 学力状況 | 国語   | 算数   |
|------|------|------|
| 羽合小  | 58   | 64   |
| 県平均  | 63   | 66   |
| 全国平均 | 63.8 | 66.6 |

### 【国語について】

- ・鳥取県、全国よりやや低い状況にある。
- ・各設問に無回答があった。自分の考えをまとめて書く設問に、誤答や無回答が多い。

### 【算数について】

- ・鳥取県、全国とほぼ同程度の状況にある。
- ・計算の順序やきまりについて理解している。
- ・式を読む力とそれを的確に説明する力がやや弱い。
- ・割合、単位量当たりの内容の理解が弱く、誤答が多い。

この調査は、6年生を対象に行った調査ですが、この調査の結果を分析し、これからの指導にいかすとともに、「わかった、できた、楽しい」を目指した日々の授業の充実、活用力が伸びる授業改善、また、学習の基盤となる子どもたちの人間関係作り、学級づくりを全学年で取り組んでいこうと思います。高学年においては、クラスを少人数に分けて複数の教員で指導する少人数指導を5年生にも少しずつ広げていこうと考えています。

これからの社会に生きていく子どもたちに、確かな学力をつけていくことは学校の責務であるという思いで、今後の指導にあたっていきます。

